



(2)崩壊試験

結果を次表に示す。本品の崩壊試験は、試験開始時と比較して6箇月後までほとんど変化を認めなかった。

箇月	崩壊時間(分)
0	3~8
1	4~5
3	4~5
6	4~5

(3)定量

結果を次表に示す。本品の含有率は、試験開始時で99.9%、6箇月後で99.4%であり、試験開始時と比較して6箇月後までほとんど変化を認めなかった。

箇月	含有率	
	平均	± S.D.
0	99.9%	± 0.5
1	99.6%	± 0.7
3	99.5%	± 0.7
6	99.4%	± 0.4

**結論**

ワーリン錠 0.5mgにつき、加速試験を行った結果、いずれの試験項目においても試験開始時と比較して6箇月後までほとんど変化を認めなかった。これにより本品は通常条件下に保存した場合、一定の流通期間内でその品質はじゅうぶん保証されると判断した。